

外部専門員ニュース 第10号

令和7年2月21日
都立清瀬特別支援学校長
稗田 知子

小さな挑戦

ある日、他校の外部専門員の仕事を終え、帰宅する途中のことです。そろそろ辺りが暗くなるころ、道路脇に親子がいました。

幼稚園の年中組とおぼしき男の子が、階段状になったところを登ろうとしています。お父さんらしき人が、そばで見守っています。仕事用カバンを持って、園からの持ち帰りのリュックを背負っています。帰宅したら、リュックの中の洗濯物を洗濯機に入れて、夕食の準備をして、お風呂の準備をして、自分の持ち帰り仕事もしなければならないのかもしれない。



写真は現地を富岡が撮影

「そんな無駄なコトしてないでさっさと帰るよ！」「落ちたら危ないからやめなさい！」

大人の立場からすれば、そう言いたくなるはずです。しかし、このお父さんは、子どもが何とかして登ろうとするのを黙って見守っていました。少々手強い高さでしたが、3分ほどで登り切り、満面の笑顔で飛び降りて、お父さんと手をつないで帰って行きました。

きっとこの子は、大きくなったらいろいろなことに挑戦するのだろうな。そんなことを考えました。

合同会社学習室クレメント 富岡康一